



東山交通安全ニュース

(タクシードライバーのための交通安全情報資料)

《2019年 10月号》
発行：東山警察署 交通課



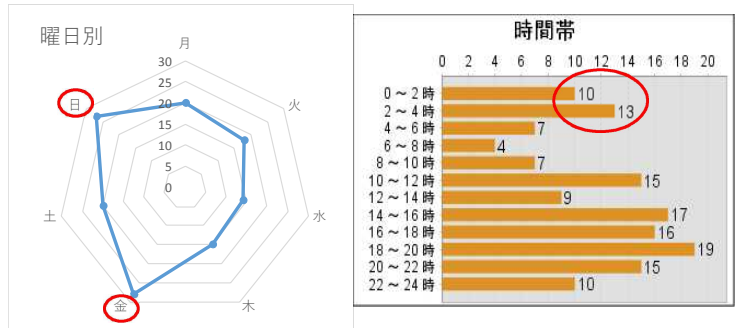
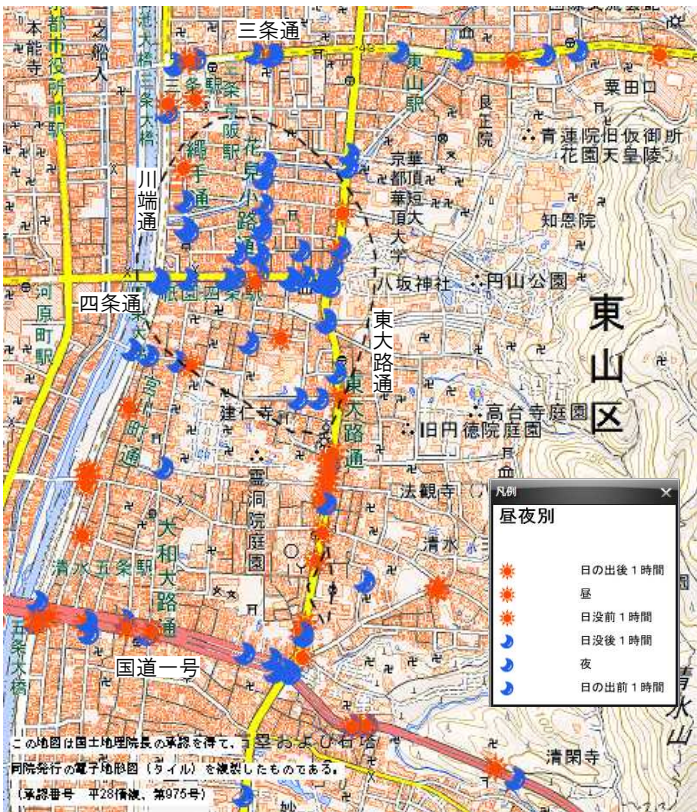
運転前の健康チェックと無理のない運行計画で安全運転を！

秋の行楽期から年末年始にかけて、観光客だけでなく、祇園地域で飲酒する団体等も多くなります。運転中は、集中力が保てるよう、運転前には健康チェックを行い、こまめに休息を取り、安全運転を心がけましょう。

体調が優れない時は、人の命を乗せて運行している自覚を持ち、体調が優れない時は、運転を控えましょう。

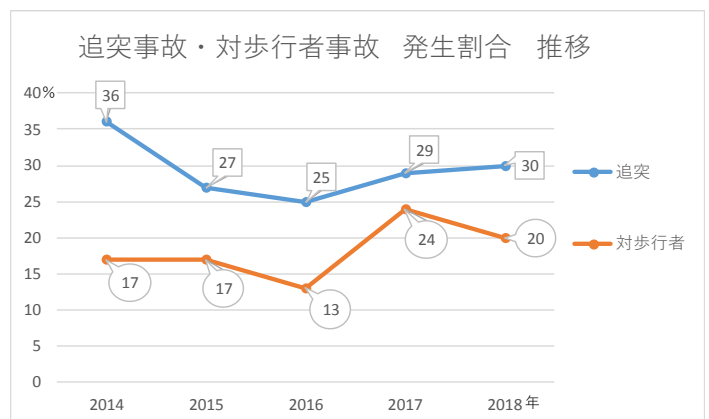
【交通事故発生特徴（10月～1月期 過去5年間）】

※タクシードライバーによる人身交通事故



祇園地域では、週末の夜間帯において、歩行者とタクシーとの接触事故や交通トラブルが多く発生する傾向にあります。

安全な速度と距離（間隔）により、交通事故防止に努めましょう。



国道一号や東大路通で発生する事故の約4割は追突事故であるものの、車の性能が向上するにつれ、追突事故は減少傾向にある。しかしながら、祇園地域を中心に、対歩行者との事故については、増加傾向にある。

東山区内では、秋から年末年始にかけて、臨時交通規制が多く行われます。
(11月：東福寺・清水周辺、12月：八坂神社周辺、1月：八坂神社周辺、十日ゑびす 等)
ドライバー自身が、こまめに京都府警察ホームページ等をご確認ください。
また、交差点や横断歩道付近での客の乗降は、絶対にしないでください。
臨時交通規制時は、現場警察官等の指示に従い、交通規制に御協力をお願いします。



プロドライバーとしての自覚と責任を持ち、安全運転の励行と確実な安全確認を！